

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨			答弁予定者
1	7 番 卯 野 修 三（一問一答）			
	1. 防災対策について			
	(1)	今後の町会・町内会の自主防災訓練について	令和6年能登半島地震での各町会・町内会の安否確認の実施状況等を踏まえ、より効果が上がる自主防災訓練のあり方を示すべきと考えるが、市の見解を問う。	市長
	(2)	市内の指定避難所の鍵の管理について	令和6年能登半島地震で、市内の指定避難所の鍵がなく、開設に時間を要した箇所もあったことをうけ、災害時にはアナログ・デジタル両面の準備が必要と考えるが、各避難所の管理について問う。	総務部長
	(3)	指定避難所と町会・町内会の公民館のトイレの洋式化について	指定避難所と地域の避難所になる町会・町内会の公民館の今後のトイレの洋式化の対応について問う。	総務部長
	(4)	トイレカー（車載用トイレ）の導入について	災害時に備えて、トイレカーの導入をすべきと考えるが見解を問う。	総務部長
	(5)	防災行政無線放送の自宅以外での設置について	防災行政無線については、自宅以外の工場や店舗などにも設置できるが、その説明が不足しているので、広く案内せよ。	総務部長
	2. 被災宅地への復旧支援について			
	(1)	被災宅地への復旧支援に係る市の対応について	液状化被害など被災宅地について3月に国が支援強化発表、6月には県の補正予算で支援が強化されたが、能美市として、追加補正予算ではどう対応するのかを問う。	土木部長
	3. 不妊治療費の補助について			
(1)	不妊治療費の全額補助について	不妊症の悩みを抱える夫婦に対して、不妊治療費の自己負担額の全額補助を実施せよ。	健康福祉部長	

令和6年6月14日

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨			答弁予定者
2	13番 南山修一（一問一答）			
	1. 令和6年能登半島地震の対応について			
	(1)	2次避難者の受入状況と市の対応について	2次避難者の受入状況について、避難者数や各種支援活動はどのように推移し、現時点でどのような対応となっているか。加えて、今後の避難者数推移の見通しやそれに伴う支援のあり方、避難者受入施設の対応をどのように考えているのかを問う。	総務部長
	(2)	奥能登被災地への支援活動について	奥能登被災地への現時点における能美市としての支援はどのような状況か。また、市職員の心身の健全な状態を維持しつつ、市政の運営、組織の運営を図りながらの奥能登被災地への支援活動をどのように展開する考えかを問う。	市長
	(3)	被災した建物の公費解体について	市内における公費解体の現時点での進捗状況と今後の対応を問う。	市民生活部長
	(4)	市道、下水道の復旧について	被災した市道96路線199箇所のうち、緑が丘1丁目の大規模な崩落を除いた箇所、及び下水道約8kmの本復旧については、相当の期間を要すると考えるが、復旧工事完了までの見通しを問う。	土木部長
	2. 旧辰口フラワーハウス跡地活用について			
	(1)	供用開始の進捗状況について	令和8年度の供用開始に向けての進捗状況を問う。	産業交流部長
	(2)	この跡地の施設名を「辰口温泉」としてはどうか	旧辰口フラワーハウス跡地の施設名を「辰口温泉」とすることが出来ないか。施設名が地域の発展につながり、賑わいを創出できる場所として地域の発展が見込まれると考えるが、見解を問う。	産業交流部長

令和6年6月14日

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨			答弁予定者
3	6番 山下 毅（一問一答）			
	1. 運転免許証返納者を取り巻く状況と支援の拡充について			
	(1)	運転免許証を持つ70歳以上の高齢者について	本市において、運転免許証を持つ70歳以上の高齢者の割合と、その現状に関する課題と今後の対策について問う。	市民生活部長
	(2)	70歳以上の運転免許証自主返納者数とバスフリーパス券の交付状況について	本市において、過去5年間に70歳以上の方で自主的に運転免許証を返納した人数とその推移、及びコミュニティバスフリーパス券の交付状況、並びにその現状に関する要因について問う。	市民生活部長
	(3)	運転免許証自主返納者の配偶者にもコミュニティバスフリーパス券を交付せよ	運転免許証自主返納者の配偶者に対してもコミュニティバスフリーパス券の交付が必要であると考え、市の見解を問う。	市民生活部長
	2. 相続登記の義務化と影響について			
	(1)	相続が未完了の不動産に対する対応について	本市における、相続手続きが未完了の不動産に対する納税通知書の送付や固定資産税の徴収について、その現状と課題について問う。	市民生活部長
	(2)	令和2年度の税制改正に伴う影響について	令和2年度の税制改正による所有者不明土地等に対する固定資産税の見直しは、具体的に市の税収にどのような影響を与えたのか問う。	市民生活部長
	(3)	所有者不明土地や空き家の管理強化の取組と相続登記義務化による影響について	本市では、所有者が不明な土地や空き家の所有者を特定し、その管理を強化するためにどのような取組を行っているか。また、相続登記の義務化が市にどのような影響をもたらすことになるのか問う。	市民生活部長
	(4)	相続登記義務化に伴う、相談窓口を設置せよ	市民が相続登記の申請について疑問や不安を抱いたときに、適切なアドバイスを受けることができる相談窓口を設置すべきと考えるが、見解を問う。	市長

令和6年6月14日

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨			答弁予定者
4	5番 今尾晃司（一問一答）			
	1. 能登半島地震による緑が丘一丁目市道災害の復旧について			
	(1)	応急復旧工事後の現状について	緑が丘一丁目、市道緑が丘東37号線盛土法面崩落箇所の応急復旧工事終了後5か月が経過している。崩落現場のこれまでの安全対策と現状について問う。	土木部長
	(2)	本復旧工事の見通しについて	本復旧工事の見通し、および工事に伴う近隣住民への影響を問う。	土木部長
	(3)	重点パトロールと緑が丘町会への定期報告について	住民の安全・安心のため、崩落現場の変化を把握する重点パトロールと、町会へは本復旧に向けた進捗の定期報告をすべきと考えるが見解を問う。	土木部長
	(4)	大規模盛土造成地の宅地耐震化について	本市でも大規模な盛土造成地の安全性を確認するため、国の宅地耐震化推進事業を活用し、調査が行われている。既に17箇所の大規模盛土造成地が確認され、それらのマップが公表されているが、その調査の進捗状況を問う。	土木部長
	2. 未来志向の丘陵地観光交流エリア整備について			
	(1)	辰口丘陵公園の公園機能の充実について	本市としては、石川県民ふれあい公社にお願いする立場であるが、公園機能の充実についてどのように要望しているのか。	産業交流部長
	(2)	丘陵地一帯を観光交流エリアとしたインフラ整備について	辰口丘陵公園、いしかわ動物園、こくぞう里山公園等の丘陵地一帯を観光交流エリアとし、電動による「自走式ロープウェイ」を移動インフラとして整備するなど、未来志向の構想を立案してはどうか、見解を問う。	産業交流部長
	3. 子ども・子育て支援について			
	(1)	能美市子ども・子育て会議について	子ども・子育て支援事業計画（第3期）策定のために構成される会議に、民間認定こども園、民間放課後児童クラブの事業者を会議の委員に任命し、公営とは異なる視点からの意見を求めているかどうか、委員の構成について考えを問う。	健康福祉部長
	(2)	放課後児童クラブの質の向上について	本市運営の放課後児童クラブを利用する保護者から「学童に入ったとたん、外遊びができなくなった」との声が寄せられている。本市運営の放課後児童クラブの運営方針を問う。また「外遊びができない」方針は見直してはどうか、見解を問う。	健康福祉部長

令和6年6月14日

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨			答弁予定者
5	10番 山本 悟（一問一答）			
	1. 旧根上フラワーセンター・旧勤労青少年ホームの跡地活用について			
	(1)	施設跡地活用に向けた市長の思いについて	福岡小校下に都市公園がないことを受け、市長の施設跡地活用に向けた思いや今後のスケジュールを問う。	市長
	2. 流域治水対策としての「田んぼダム」について			
	(1)	田んぼダムの目的、効果について	令和4年の大雨時に田んぼダムがあれば被害が減少したのではとの声がある。田んぼダムの目的及び期待される効果を問う。	土木部長
	(2)	田んぼダムにおける市独自の実証実験の概要について	今年度予算に田んぼダムにおける市独自の実証実験が計上されている。その具体的な内容及び今後の展開について問う。	産業交流部長

令和6年6月14日

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨			答弁予定者
6	3番 中村純子（一問一答）			
	1. 安全安心なまちづくり			
	(1)	個別避難計画作成について	約600人分の計画作成にあたり、マンパワーの確保は大丈夫なのか。また、専門職だけでなく、地域の方々の理解と協力が重要となると考えるが、関係機関等との調整過程も含め計画作成をどのように進めていくのか問う。	健康福祉部長
	(2)	個別避難計画の検証と見直しについて	支援が必要な方も、支援を担う方も、そして町会・町内会という周りの環境も年々変化する。「個別避難計画」の検証作業や計画の見直しを、いつ頃どのようなタイミングで行うのか問う。	健康福祉部長
	(3)	感震ブレーカーの設置促進について	感震ブレーカーの設置の促進を図る上でも、周知方法に更に工夫をこらすことも考えられるのではないかとと思うが、見解を問う。	消防長
	(4)	感震ブレーカーの設置にかかる補助金制度について	感震ブレーカーの普及を後押しする面から、期間を限定しての補助金制度を検討してはどうか問う。	消防長
	2. 能美根上駅について			
	(1)	能美根上駅利用促進協議会について	今年度、協議会は何回開催の予定で、議題やテーマはどのようなことを想定しているのか。構成メンバーの変更も含めて、協議会の運営について問う。	企画振興部長
	(2)	能美根上駅活用イベントについて	駅員室の取得や利活用の方向性が見えるのは、まだ先になると思うが、それまでの間も、引き続き、駅や駅周辺を盛り上げる仕掛けが大事である。今年度の企画、イベントはどのように考えているか問う。	企画振興部長

令和6年6月14日

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨		答弁予定者
7	9番 仙 台 謙 三（一問一答）		
	1. 住宅地開発の現状について		
	(1)	用途地域の指定地域について問う 用途地域を指定、変更する事で、機能的な都市活動を確保すると共に、民間開発を促すことにもつながるものである。 そこで、用途地域については、令和4年度以降いくつかの地域を用途指定、変更しているのか。	土木部長
	2. 「こども計画」の策定と「子どもにやさしいまちづくり」について		
	(1)	能美市「こども計画」の策定を問う 2023年4月施行の「こども基本法」で、国のこども大綱に沿って各自治体でこども計画を策定することが明記されたが、能美市の取組を問う。	市長
	(2)	国からの財政的及び人的支援について 国は「こども計画」必要経費を支援するほか、子どもの意見を反映させるためのファシリテーター（進行役）の派遣等の人的支援を行っている。能美市としての受け止めと今後の取組を問う。	健康福祉部長
	(3)	子ども・若者から意見を聴き、子ども・若者を政策決定の場に参加させる機会の創設を問う 「子どもが意見を表明する権利」が国のこども大綱の柱の一つであり、大綱には子どもや若者、子育て当事者への意見聴取が大切であると、特に強調されている。これを受け、子ども・若者を政策の方針決定の場に参加させる機会を設けてはどうか。	健康福祉部長
	3. 市営住宅について		
	(1)	居住環境の維持と充実について問う 総合計画における市営住宅に関する施策の展開方針は、予防保全的な改修を継続的に実施するとある。2016年から2024年の間にどのような改修工事を行ってきたか。施設の機能向上について何が実施されてきたかを問う。	土木部長
	(2)	市営住宅の必要戸数について問う 将来の需要を踏まえた住宅確保要配慮者の居住の安定確保に関して、能美市においては、市営住宅の必要戸数をどの様に定めているか。	土木部長

令和6年6月17日

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨			答弁予定者
8	12番 田中策次郎（一問一答）			
	1. 男女共同参画について			
	(1)	生理の貧困について	能美市での生理の貧困に対する取組、予算、生理用品を受け取る環境について、現在の状況と今後の方針・取組方について問う。	企画振興部長
	(2)	男女共同参画社会に向けての市民アンケートについて	本年度行われる「男女共同参画社会に向けての市民アンケート」に選択的夫婦別姓制度やパートナーシップ制度の設問を追加し、市民意識の調査をできないか。	企画振興部長
	2. 防災について			
	(1)	災害備蓄について	令和6年能登半島地震で被災地支援し不足した災害備蓄物資を補充する際、被災地の状況からどのような工夫を行い、どのような災害備蓄物資を補充するのかを問う。	市長

令和6年6月17日

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨			答弁予定者
9	2番 荒井昌宏（一問一答）			
	1. デジタル化の推進について			
	(1)	地域通貨ポイントサービスについて	今後の地域通貨を活用した、地域経済の活性化策について、市の見解を問う。	産業交流部長
	(2)	公民館等でのオンライン診療について	地域の拠点である公民館等でオンライン診療が受けられる環境整備が必要と考えるが、市の見解を問う。	市長
	(3)	デジタル公民館を拠点としたスマート物流について	デジタル公民館を拠点とした、日用品等の購買配達サービスを効果的にするための事業展開について、市の見解を問う。	産業交流部長

令和6年6月17日

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨	答弁予定者
10	4番 澤田 貞（一問一答）	
	1. 地域福祉について	
	(1) 第9期いきいきプラチナプランについて	市長
	(2) 第9期プランの基本目標について	健康福祉部長
	(3) 第四次能美市地域福祉計画について	副市長
	2. 防災について	
	(1) 広域行政としての防災について	総務部長
	(2) 災害関連死や孤立解消について	健康福祉部長
	(3) 避難所でのトイレについて	総務部長
	(4) 福祉防災の連携について	副市長

令和6年6月17日

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨			答弁予定者
11	8番 北村周士（一括質問）			
	1. 九谷焼の若手支援のための公募展の開催について			
	(1)	公募展開催の規模はどの程度か	九谷焼の若手支援のための公募展を開催するとあるが、公募の規模はどの程度（石川県内、全国等の範囲）を想定しているのか。	産業交流部長
	(2)	準備委員会の開催について	今年度は実施へ向けた準備委員会を開催するとあるが、いつ頃開催の見通しであるか。	産業交流部長
	(3)	公募展実施による効果をどのように見込むか	公募展を実施することによって、市はどのような効果を見込んでいるか。	市長
	2. 移住定住サポート事業について			
	(1)	能美暮らしの家の利用状況を問う	能美暮らしの家の開設から現在までの利用状況、利用日数はどの程度か。	企画振興部長
	(2)	新たなモデル住宅の提供を検討せよ	ハウスメーカーなどと連携し、新築住宅を希望する移住者のためにイメージしやすいモデル住宅を提供することを検討してはどうか。	企画振興部長
	3. 昭和9年手取川の洪水復興90年記念事業			
	(1)	事業の具体的な内容を問う	90年記念事業をどのように展開していくのか、事業の実施時期やその具体的内容について問う。	産業交流部長

令和6年6月17日

発言順	議席番号・質問者・質問項目及び要旨			答弁予定者
12	15番 近藤啓子（一問一答）			
	1. 地下水保全について			
	(1)	地下水保全条例を制定せよ	地下水保全のために、企業への水の効率的活用を要請すべきでないか。同時に、市としても地下水保全条例を制定すべきでないか。	市民生活部長
	(2)	PFAS（ピーファス）による地下水汚染について	PFASは微量でも発がん性や抗体機能の低下が指摘されているが、加賀東芝エレクトロニクスにおいてPFASは使われているのか。また、排水口での調査を行い、人体や環境汚染を防ぐべきと考えるが、市の見解を問う。	市民生活部長
	2. 児童手当について			
	(1)	児童手当財源について	3歳未満児の被用者世帯では、企業と子ども・子育て支援金で賄うように、公費をなくし、企業負担比率も下げ、支援金としての国民負担を増やしているが、社会保障の所得再分配機能からも逸脱した方向ではないか。	健康福祉部長
	(2)	ひとり親家庭への矛盾解決が必要でないか	ひとり親家庭の45%が相対的貧困層である。中学生までの児童手当支給は現状と変わらないのに、支援金の徴収が上乘せされ、保険料の滞納があれば支給停止となる可能性がある。そのような場合、国への改善を要求するとともに、市での細やかな対応を求める。	健康福祉部長
	(3)	条例廃止はやめよ	「ひとり親家庭等福祉手当支給条例」廃止の提案があるが、子育て支援として継続し拡充こそ必要でないか。	健康福祉部長